

I 事業別概要

総 括

1 地域健診(市町村)

2 職域健診(事業所)

3 人間ドック

4 その他

5 特定保健指導

6 各種がん検診等

総括

＜主な集団検診・検査受診者数＞

市町村、事業所等の委託を受け、検診・検査事業を弘前大学大学院医学研究科、保健所、医師会及び医療機関の協力・指導のもとに次のとおり実施した。

前年度と比較し、検診の分野では肺がん検診、胃がん検診、子宮がん検診、大腸がん検診等で減少が見られ、全体では14,822人の減少となった。また、受託検査等では、全体で477件の減少となった。

検診及び検査等総括表（総合健診センター及び附属あおり人間ドックセンター及び附属あおり健康管理センター）

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
1 結核検診	150,635	146,220	142,630	148,539	147,002	△ 1,537
2 肺がん検診	88,832	79,559	82,939	83,854	82,455	△ 1,399
3 特定健康診査等	56,176	45,526	49,053	49,529	48,595	△ 934
4 胃がん検診	77,444	66,879	69,425	69,185	67,038	△ 2,147
5 子宮がん検診	39,168	35,144	37,831	35,133	34,993	△ 140
6 乳がん検診	24,540	20,691	23,109	21,765	21,927	162
7 大腸がん検診	104,053	94,806	97,449	97,823	96,810	△ 1,013
8 前立腺がん検診	21,815	18,689	19,470	19,234	13,067	△ 6,167
9 健康保険協会管掌健診等	23,634	22,464	23,327	19,433	19,737	304
10 定期健康診断	69,220	66,728	67,648	68,354	65,709	△ 2,645
11 学校心臓病検診	10,324	14,363	13,871	13,453	13,372	△ 81
12 骨密度測定検診	9,296	7,558	8,354	8,424	8,729	305
13 腹部超音波健診	11,463	11,502	11,830	12,201	12,429	228
14 人間ドック	5,188	5,261	5,346	5,691	5,933	242
小 計	691,788	635,390	652,282	652,618	637,796	△ 14,822
15 検査受託検診	0	0	0	0	0	0
16 細胞診受託検査	26,206	25,452	25,521	23,491	22,844	△ 647
17 胃がんフィルム受託読影	*	*	*	*	*	*
18 特定保健指導	2,368	2,174	1,969	1,936	2,106	170
小 計	28,574	27,626	27,490	25,427	24,950	△ 477
合 計	720,362	663,016	679,772	678,045	662,746	△ 15,299

検診及び検査等総括表（附属あおり健康管理センター）

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
1 健康保険協会管掌健診	13,549	13,411	13,584	13,669	13,986	317
2 定期健康診断	7,612	7,610	7,404	7,322	7,203	△ 119
3 その他保険者の特定健康診査	225	188	182	172	162	△ 10
4 ドック	587	560	584	626	633	7
合 計	21,973	21,769	21,754	21,789	21,984	195

* 平成20年度から政府管掌保険生活習慣病予防健診が全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診に改まった

地域検診受診者数年次推移

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
1 結核検診	50,943	44,142	46,662	47,177	46,372	△ 805
2 肺がん検診	67,623	56,159	59,705	60,447	58,705	△ 1,742
3 特定健康診査等	56,176	45,526	49,053	49,529	48,595	△ 934
4 胃がん検診	45,498	35,730	38,401	38,085	35,807	△ 2,278
5 子宮がん検診	34,561	30,513	33,124	30,423	30,224	△ 199
6 乳がん検診	20,398	16,495	18,864	17,421	17,401	△ 20
7 大腸がん検診	65,589	56,113	58,673	58,757	57,044	△ 1,713
8 前立腺がん検診	11,772	9,449	9,919	9,398	3,638	△ 5,760
9 骨密度測定検診	5,862	4,301	4,965	4,810	4,902	92
10 腹部超音波健診	357	375	383	424	238	△ 186
合 計	358,779	298,803	319,749	316,471	302,926	△ 13,545

職域検診受診者数年次推移

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
1 結核検診	99,692	102,078	95,968	101,770	101,452	△ 318
2 肺がん検診	21,209	23,400	23,234	23,407	23,750	343
3 胃がん検診	31,946	31,149	31,024	31,100	31,231	131
4 子宮がん検診	4,607	4,631	3,110	4,710	4,769	59
5 乳がん検診	4,142	4,196	4,245	4,344	4,526	182
6 大腸がん検診	38,464	38,693	38,776	39,066	39,766	700
7 前立腺がん検診	10,043	9,240	9,651	9,836	9,429	△ 407
8 健康保険協会管掌健診等	23,634	22,464	23,327	23,624	23,552	△ 72
9 定期健康診断	69,220	66,728	67,648	68,354	65,709	△ 2,645
10 学校心臓病検診	10,324	14,363	13,871	13,453	13,372	△ 81
11 骨密度測定検診	3,434	3,257	3,389	3,614	3,827	213
12 腹部超音波健診	11,106	11,127	11,447	11,777	12,191	414
13 人間ドック	5,188	5,261	5,346	5,691	5,933	242
小 計	333,009	336,587	331,036	340,746	339,507	△ 1,239
13 検査受託検診	0	0	0	0	0	0
14 細胞診受託検査	26,206	25,452	25,521	23,491	22,844	△ 647
15 胃がんフィルム受託読影	*	*	*	*	*	*
小 計	26,206	25,452	25,521	23,491	22,844	△ 647
合 計	359,215	362,039	356,557	364,237	362,351	△ 1,886

* 附属あおり健康管理センター受診者数は平成19年度から加算している

定期健康診断受診者数年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
定期健康診断						
Aコース	13,112	12,719	13,130	13,498	13,507	9
Bコース	*	*	*	*	*	*
Cコース	45,066	44,552	44,920	44,816	44,349	△ 467
その他	11,042	9,457	9,598	10,040	7,853	△ 2,187
合 計	69,220	66,728	67,648	68,354	65,709	△ 2,645

学校保健受診者数年次推移

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
結核検診（職域再掲）	16,569	18,997	15,427	15,259	15,123	△ 136
尿検査	2,397	1,704	1,573	1,573	2,218	645
貧血検査	36	26	21	21	22	1
心電図検査（職域再掲）	10,324	14,363	13,871	13,453	13,372	△ 81
若年者骨検診	384	341	461	272	198	△ 74
合 計	29,710	35,431	31,353	30,578	30,933	355

特定保健指導受診者数年次推移

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
動機付け支援	1,275	1,153	1,111	1,018	1,111	93
積極的支援	1,093	1,021	858	918	995	77
合 計	2,368	2,174	1,969	1,936	2,106	170

附属あおり人間ドックセンター受診者数年次推移（職域再掲）

年度		R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
検診等項目							
一日ドック簡易コース		541	563	575	596	631	35
一日ドック標準コース		3,314	3,405	3,408	3,602	3,739	137
二日ドック		103	109	108	90	105	15
その他		1,230	1,184	1,255	1,403	1,458	55
合	計	5,188	5,261	5,346	5,691	5,933	242
再掲	肺がん検診	5,588	5,234	5,300	5,642	5,884	242
	胃がん検診	4,592	4,451	4,439	4,642	4,791	149
	子宮がん検診	1,576	1,619	1,597	1,687	1,723	36
	乳がん検診	1,950	1,977	1,988	2,070	2,053	△ 17
	大腸がん検診	5,038	5,095	5,192	5,515	5,727	212
	前立腺がん検診	2,921	2,963	3,027	3,127	3,265	138
	骨密度測定検診	2,191	2,221	2,264	2,479	2,580	101
	腹部超音波健診	5,167	5,236	5,317	5,649	5,906	257

健康保険協会管掌健診等年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
全国健康保険協会管掌健康 保険生活習慣病予防健診	18,391	18,036	18,479	18,807	19,104	297
その他保険者の特定健康診査	4,656	3,868	4,264	4,191	3,815	△ 376
合 計	23,047	21,904	22,743	22,998	22,919	△ 79

受託検査者数年次推移（職域再掲）

年度 検診等項目	R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
青森市健康度測定検査	0	0	0	0	0	0
依頼細胞診検査	26,206	25,452	25,521	23,491	22,844	△ 647
胃がん検診受託読影	*	*	*	*	*	*
合 計	26,206	25,452	25,521	23,491	22,844	△ 647

* 平成20年度からレディース検診を若年者健康診断と改めた

附属あおもり健康管理センター受診者数年次推移（職域再掲）

年度		R1	R2	R3	R4	R5	対前年度増減
検診等項目							
全国健康保険協会管掌健康 保険生活習慣病予防健診		13,549	13,411	13,584	13,669	13,986	317
日帰り人間ドック		587	560	584	626	633	7
その他保険者の特定健康診査		225	188	182	172	162	△ 10
小 計		14,361	14,159	14,350	14,467	14,781	314
A コース		1,670	1,743	1,706	1,645	1,546	△ 99
B コース		*	*	*	*	*	*
Cコース		5,788	5,630	5,557	5,469	5,414	△ 55
その他		154	237	141	208	243	35
定期健康診断	小 計	7,612	7,610	7,404	7,322	7,203	△ 119
合 計		21,973	21,769	21,754	21,789	21,984	195
再 掲	結核検診	21,113	20,763	19,919	20,761	20,946	185
	肺がん検診	897	834	958	1,031	1,041	10
	胃がん検診	12,211	11,781	11,749	11,540	11,394	△ 146
	大腸がん検診	14,666	14,517	14,630	14,828	15,009	181
	子宮がん検診	1,307	1,267	1,324	1,297	1,353	56
	乳がん検診	1,080	1,105	1,168	1,147	1,238	91
	前立腺がん検診	2,158	2,050	2,074	2,025	2,048	23
	腹部超音波健診	3,590	3,559	3,686	3,602	3,684	82

<各種検診・検査等別実施状況>

1 結核検診

検診車 10 台による出張検診とセンター診療所、附属あおもり健康管理センター及び附属あおもり人間ドックセンターで、原則として65歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村（一般住民）46,372人、事業所 74,946人、学校関係15,123人（高校生9,009人、大学生5,115人、その他 999人）、施設10,561人、計147,002人で、前年度より782人の増加となった。なお2589人が要精検となり、精密検査結果は、住民検診での精検受診率が81.7 %、職域検診での精検受診率が76.8%で主な発見疾患は、結核要観察1人、結核治癒 6人、肺がん 13人、肺がん疑い55人、他悪性腫瘍 5人などであった。

2 肺がん検診

原則として40歳以上の者を対象とするX線間接撮影をベースとし、50歳以上のハイリスク者には喀痰細胞診検査を併せて実施した。

X線間接撮影 受診者は市町村（一般住民）58,705人、事業所 23,750人の計 82,455 人で前年度より1,399 人の減となった。また、受診者の 2.3 % に当たる 1,886 人が要精検となり、精検受診率85.2 %であった。主な疾患は肺がん 62 人、肺がん疑い 89 人などであった。

喀痰細胞診検査 受診者は市町村（一般住民）657 人、事業所 1,127 人 の計 1,784 人 で前年度より 66 人減少となった。要精検者はいなかった。

3 特定健康診査等

健診車5台、機器運搬車4台で、市町村の保健センター等とセンター診療所で原則として40歳以上の者を対象に実施した。受診者（一般住民）は48,595人で前年度より934人の減となった。なお、受診者のうち要医療は 9,271人（19.1%）、医療継続は31,916人（65.7%）、要指導6,881人（14.2%）となった。

4 胃がん検診

検診車9台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センターで原則として40歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村(一般住民)35,807人、事業所31,231人の計67,038人で前年度より2,147人の減少となった。なお、受診者の6.2%に当たる4,148人が要精検となった。精検受診率は77.7%で主な発見疾患は胃がん53人、胃がん疑い8人などであった。

5 子宮がん検診

検診車3台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センター、個別検診で、原則として20歳以上隔年を対象とする検診を実施した。子宮頸がん検診受診者は、市町村(個別検診を含む一般住民)30,224人、事業所4,769人の計34,993人で、前年度より140人の減となった。なお、受診者の1.8%に当たる644人が要精検となった。精検受診率は86.2%で主な発見疾患は子宮がん16人であった。子宮体がんは、頸がん受診者34,994人の0.04%に当たる14人に実施し、要精検はいなかった。

6 乳がん検診

検診車3台とセンター診療所及び附属あおもり人間ドックセンター、附属あおもり健康管理センターで原則として40歳以上を対象として乳がん検診を実施した。実施方法として、全年齢マンモグラフィを実施し、人間ドックセンターでは、超音波検診も併用した。受診者は、市町村(一般住民)17,401人、事業所4,526人の計21,927人で、前年度より162人の増加となった。なお、受診者の6.5%に当たる1,434人が要精検となった。精検受診率は93.7%で主な発見疾患は乳がん92人であった。

7 大腸がん検診

原則として、40歳以上の者を対象にSPIA法による便潜血検査(2日法)で実施した。受診者は、市町村(一般住民)57,044人、事業所39,766人の計96,810人で前年度より1,013人の減少となった。なお、受診者の5.3%に当たる5,092人が要精検となった。精検受診率は73.9%で主な発見疾患は大腸がん166人、大腸がん疑い30人などであった。

8 前立腺がん検診

原則として、50歳以上の者を対象に実施した。受診者は、市町村3,638人と事業所9,429人の計13,067人で、前年度より6,167人の減となった。なお、受診者の5.3%に当たる688人が要精検となった。精検受診率は60.0%で主な発見疾患は前立腺がん40人、前立腺肥大235人などであった。

9 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診

全国健康保険協会の委託を受け前年度19,433人より304人増の19,737人に実施し、その30.2%に当たる5,954人が要医療となった。

特定健康診査

職域を対象に、保険者からの委託を受け特定健康診査を3,815人に実施し、受診者の23.5%に当たる896人が要医療となった。

10 定期健康診断

事業所の従業員等を対象にコース別に実施した。Aコースで13,507人、Cコースで44,349人、コース外で7,853人。特に労働安全衛生法(35歳と40歳以上)の検査項目を満たしているCコースで467人の受診減となった。前年度に比べて、全体で2,645人の減となった。受診者の15.0%に当たる9,863人が異常なし、23.3%に当たる15,318人が医療継続、23.0%に当たる15,134人が要医療、38.5%に当たる25,394人が要指導となった。

Aコース	34歳以下の者及び36歳以上39歳以下の者を対象とする。 (胸部X線間接撮影・身長・体重測定・視力検査・聴力検査・血圧測定・尿検査・聴打診)
Cコース	35歳の者及び40歳以上の者を対象とする。 (胸部X線間接撮影・身長・体重測定・視力検査・聴力検査・血圧測定・尿検査・聴打診・心電図検査・貧血検査・肝機能検査・血中脂質検査・腎機能検査)

11 学校心臓病検診(心電図)

受診者は、9,702人で前年度より10人の増となり、要精検は1.89%の183人、要観察は0.54%の52人となった。

※ 受診者には青森市教育委員会の3,670人は含まれていません。

12 骨密度(骨粗鬆症)検診

DXA法(前腕骨骨塩量測定)及び超音波法(踵骨骨量測定)で実施した。

DXA法 市町村(一般住民) 3,894 人、事業所 1,147 人、附属人間ドックセンター 2,580 人の計 7,621 人で前年度より 257 人の増加となった。なお、受診者の 5.8 %に当る 443 人が要精検となった。

超音波法 市町村(一般住民) 1,008 人、事業所 100 人、若年者 198 人の計 1,306 人で、前年度より 27 人の減少となった。なお、受診者の 13.3 %に当る 147 人が要精検となった。

精検受診率は 62.0 %で主な発見疾患は骨粗鬆症 225 人などであった。

13 腹部超音波健診

今年度2村(六ヶ所村、佐井村)から住民健診での実施依頼があり238人に実施し、その11.8%に当る28人が要精検となった。精検受診率は64.3%で主な発見疾患は肝血管腫2人、胆嚢結石症2人、IPMN疑い2人、腎嚢胞2人などであった。

各事業所及び個人受診者で前年度11,777人より414人増加の12,191人に実施し、その10.3 %に当る1,253人が要精検となった。精検受診率は62.2%で主な発見疾患は肝血管腫165人、胆嚢結石症120人、肝嚢胞78人、胆嚢腺筋症75人、脂肪肝72人、腎嚢胞72人、腎結石症44人などであった。

14 人間ドック

一日ドック 各事業所の委託を受け前年度596人より35人増加の631人に実施し、33.9 %に当る214人が要精検となり、26.0%に当る164人が要指導となった。

一日ドック 各事業所の委託を受け前年度3,602人より137人増加の3,739人に実施し、35.8%に当る1,339人が要精検となり、23.1%に当る862人が要指導となった。

二日ドック 各事業所の委託を受け前年度90人より15人増加の105人に実施し、40.0%に当る42人が要精検となり、14.3%に当る15人が要指導となった。

その他 各事業所の委託を受け前年度1,403人より55人増加の1,458人に実施し、29.3%に当る427人が要精検となり、21.5%に当る314人が要指導となった。

15 受託検査

ア 弘前大学医学部附属病院及び県立中央病院などの各公立病院並びに関係医療機関からの委託を受け、婦人科、呼吸器科、体腔液及びその他の細胞診検査を 22,844件実施し、前年度より647件の減少となった。

イ 特定保健指導

県内6市町村国保で動機付け支援267人と積極的支援92人、事業所健保で動機付け支援844人と積極的支援903人に実施した。なお、保健指導受診人員は前年度より170人多かった。

附属あおもり健康管理センター（再掲）

(1) 全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診

全国健康保険協会の委託を受け被保険者を対象に、生活習慣病予防健診と付加健診、子宮がん検診、乳がん検診を併せて実施した。被保険者13,986人が受診し前年度より317人の増加となった。

(2) 定期健康診断等

各事業所の従業員等を対象にAコース 1,546人、Cコース 5,414人、コース外 243人、合計 7,203人を実施し、前年度より 119人の減少となった。

(3) ドック

共済組合健康保険等の契約事業所に対し、日帰りドックを 633人実施し前年度より 7人の増加となった。

(4) その他保険者の特定健康診査

職域を対象に、保険者からの委託を受け特定健康診査を 162人に実施し、前年度より10人の減少となった。